

松本偏微分方程式研究集会

下記のように微分方程式に関する研究集会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

日時：2023年10月7日（土）～10月9日（月）

会場：信州大学 松本キャンパス 理学部 講義棟1階 第1講義室
〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号
TEL：0263-35-4600（代表）

プログラム

10月7日（土）

- 14:00–14:30 柏木 龍二（日大 M1）
汚染物質の流出に関する拡散モデル
- 14:40–15:10 池田 信之（日大 M1）
一様楕円型偏微分方程式の粘性解と比較原理について
- 15:20–16:00 木下 保（筑波大）
On an orthonormal basis for $L^2(\mathbf{R})$ with derivatives of the normalized sinc function
- 16:15–16:55 廣澤 史彦（山口大）
Remarks on the oscillation frequency of time dependent coefficient for the energy estimates of wave equations
- 17:05–17:45 村井 宗二郎（都立産技高専）
消散項をもつ Klein-Gordon 方程式の外部領域における平滑化効果とその応用

10月8日（日）

- 10:00–10:40 福田 一貴（信州大）
一般化 Zakharov–Kuznetsov–Burgers 方程式の解の長時間挙動
- 10:50–11:30 杉山 裕介（滋賀県立大）
1次元退化型準線形波動方程式の適切性
- 11:40–12:10 門脇 光輝（滋賀県立大）
定義に基づく定積分の計算例
- 14:00–15:00 【特別講演】 関 行宏（都立大）
高次元球面に値をとる調和写像流の有限時間爆発に対する漸近解析について

- 15:10–15:50 梅田 典晃 (明治大)
Behavior at space infinity for reaction–diffusion equations with inhomogeneous terms
- 16:05–16:45 黒川 友紀 (北海道教育大)
初期値の台に着目した非線形波動方程式系の初期値問題について
- 16:55–17:35 肥田野 久二男 (三重大)
Global existence for 1-d semi-linear, multiple-speed systems of wave equations with the null condition
- 19:00– 懇親会 (居酒屋 しんざん)

10月9日 (月)

- 10:00–10:30 荒木 康太 (日大 M2)
不均一な拡散を持つ非線形 Fokker-Planck 方程式における自由エネルギーの長時間挙動
- 10:40–11:10 山岸 ゆきな (日大 M2)
結晶成長に由来するある偏微分方程式の数値解析
- 11:25–12:05 北村 駿介 (東北大 D2)
増大する空間変数重み付き一次元半線形波動方程式の解の瞬間爆発

なお、本研究集会は次の援助のもと開催されます：

日本学術振興会 科学研究費補助金

基盤研究 (A) 課題番号 22H00097 (代表者：高村博之)

「非線形消散波動方程式の一般論の構築と宇宙論および流体力学への応用」

基盤研究 (C) 課題番号 22K03390 (代表者：門脇光輝)

「屈折波およびガイド波を伴う波動伝播に対する漸近解析に基づく散乱理論」

世話人：

村井 宗二郎 (産業技術高専) e-mail: murai@metro-cit.ac.jp

齋藤 純一 (産業技術高専) e-mail: j_saito@metro-cit.ac.jp

トルシン イゴール (信州大) e-mail: trushin@shinshu-u.ac.jp